

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部英語英米文学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
教養科目	白石 淳	教育学	1 年	2	後期	高校の教員として勤務した経験があります。現在では、高校の学校評議員として教育現場に関わっています。この授業においてもその知見を活かして授業展開を行っていきたいと考えています。
	田中 敦	現代の福祉	1 年	2	前期	1999年よりNPO法人理事長として発達障害や精神疾患などにより不登校やひきこもる当事者及び家族支援に従事するほか、2001年から23年間教育相談員として勤務した。また札幌市長からの委嘱を受け2017年から6年半にわたり札幌市子どもの権利委員を歴任、現在は札幌市子ども・子育て会議委員や札幌市緑の審議会委員を務める。さらに認定こども園を運営する社会福祉法人の理事や他のNPO法人の理事・監事も兼務している。実務家教員として講義のなかで生かすことができると考える。
	菊地 達夫	人文地理学概説 (教)	1 年	2	前期	私は高等学校教諭（地理歴史・公民科）として5年間勤務してきました。この間、教育実習生の指導も行ってきました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	菊地 達夫	自然地理学概説 (教)	1 年	2	後期	私は、高等学校教諭（地理歴史科・公民科）として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	濱野 貢	スポーツ A	1 年	1	前期	札幌市の中学校、高校で教員として勤務していました。また、札幌市の職員として青少年の健全育成に関わる業務に従事していました。これまでの学校教育や社会教育としてスポーツ教育、スポーツイベントなどに携わってきた経験を踏まえ、講義を行っていきたいと考えています。
	濱野 貢	スポーツ B	1 年	1	後期	札幌市の中学校、高校で教員として勤務していました。また、札幌市の職員として青少年の健全育成に関わる業務に従事していました。これまでの学校教育や社会教育としてスポーツ教育、スポーツイベントなどに携わってきた経験を踏まえ、講義を行っていきたいと考えています。
	角 美弥子	世界の音楽	1 年	2	前期	地域の生涯学習センターでの音楽の場の提供実務経験、国立能楽堂での調査・展示補助の経験がある。専門は無形の文化財の保存継承で、特に琵琶楽をベースとし、そのほか日本の伝統芸能・民俗芸能について研究をしており、今は主に北海道の民俗芸能を調査している。 様々な音楽・芸能の音だけではない世界に触れる授業を展開したい。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部英語英米文学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学年	単位	期間	実務経験の内容
教養科目	寺田 香	精神保健課題演習 A	3 年	2	後期	保健医療分野においてソーシャルワーカー(精神保健福祉士・社会福祉士)として相談支援業務に従事した。その実践経験を踏まえ、講義・演習を行う。
	中村 裕子	精神保健課題演習 C	4 年	2	後期	医療機関、高齢者福祉の分野での実践経験があり、社会福祉士及び精神保健福祉士の国家資格を有している。これらの経験や資格を生かして、国家試験合格のための双方向性のある授業を展開する。
	菊地 達夫	地誌学概説(教)	1 年	2	前期	私は、高等学校教諭(地理歴史科・公民科)として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員(小中高)との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	平 利弘	東洋の美術	1 年	2	後期	・美術館の学芸員として多様な美術を企画・展示するとともに普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き(何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうか、など)を基点に、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情(自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.)に結びついている点も重視し、鑑賞力のアップにつなげる。
	山田 伸一	日本近代史	1 年	2	後期	北海道開拓記念館・北海道博物館に学芸員として勤務していました。概説のなかに具体的な事例や史資料の紹介を交え、「中央」だけの視点ではない授業を目指したいと思います。
	山田 伸一	日本史概説(教)	1 年	2	前期	北海道開拓記念館・北海道博物館に勤務し(25年間)、展示や史料閲覧対応などに携わってきました。概説のなかに具体的な事例や史資料の紹介を交え、「中央」だけの視点ではない授業を目指したいと思います。
	平 利弘	ヨーロッパの美術	1 年	2	前期	・美術館の学芸員として多様な美術を企画・展示するとともに普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き(何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうかなど)を基点に、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情(自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.)に結びついている点も重視し、鑑賞力のアップにつなげる。
教養科目	眞田 敬介	英文講読 D	2 年	2	後期	道内私立高校で4年間、英語非常勤講師を勤めた。そこで、語彙・表現・文法の基礎を固める重要性を強く実感した。そうした経験に基づき、このクラスでも基礎固めをしっかり行いたい。

人文学部英語英米文学科 合計28単位(教養科目26単位、専門科目2単位)